

はとぶえ



2026年 6月 日発行
コープあおもり弘前地域
広報委員会
第48号

平和を守るためには核兵器が必要なのですか？ 「みんなで平和を考えよう」学習会を開催しました

弘前地域リーダー会は、4月30日 和徳店組合員活動室において青森県原爆被害者の会事務局で弘前市原水爆禁止の会事務局長の佐藤 孝雄さんを講師に「みんなで平和を考えよう」学習会を31名の参加で開催しました。

講師の佐藤さんから、現在世界の核兵器は1万2千発あり、そのうち約2100発は数分以内に発射可能な状態に置かれていること、そしてウクライナ侵攻・イラン攻撃を受けて核兵器は増やす動きにあることが報告されました。
(昨年だけで141個増えたそうです。)



弘前地域に動画配信しました

被爆者の田中 照巳さんは、「核兵器は兵器ではなく、悪魔の道具(凶器)」と話しています。1発で何万人、何十万人と殺すようなものを使おうとすること自体、人間として間違っていて許されないことです。

私たちは核兵器の脅威、核戦争に巻き込まれるリスクにさらされて生きています。リスクから解放されるためには世界の核兵器をゼロにすること以外に方法がないことがよくわかりました。

生協のスローガンは、「平和とよりよい生活のために」です。

平和が土台にあってこそそのよりよい生活です。今年も平和についてみんなで考え合い、核兵器廃絶をめざした取り組みをすすめていきましょう。

参加者の感想

- とてもわかりやすい学習会でした。核の現状、危険性について知らないではすまされないと思いました。知ることの大切さがわかりました。
- 「無知は罪、無口はもっと罪」という言葉が印象に残りました。自分から知る大切さ、知る努力を続けたいと思いました。



平和への メッセージ

今日から明日へ
つながる普通の日常が
なくなるのが戦争
世界中から戦争を
なくそう!!

One person,
One power
1人には1人分の
力がある
決して無力ではない

平和は
私たちの宝物!
協力して守って
いきましょう

平穏な日々が
続くことを願っています